

2001年度日本自動車殿堂・優秀造型者賞

ニッサン・プリメーラ 造型チーム

2001年1月30日に発表・発売された3代目プリメーラはその意欲的なデザインでまず注目された。パッケージの適切なセダンとして日欧で成功した初代。メルセデス・ベンツやBMW、アウディ、オペル、アルファロメオなど、強豪がひしめくDセグメントの車はここ数年でいずれも品質と性能を向上させているが、これらに対抗するためにプラットフォームもパッケージも根本的に練り直された。デザインはNDE（日産デザイン・ヨーロッパ）とNTC（日産テクニカルセンターのデザイン本部）に托された。ユニークなスタイルテーマを提案したのはNDEのドイツ人デザイナー、ステファン・シュヴァルツである。最終的には本社デザイン本部で練り上げられた。インテリアもNDE案が選ばれた。大きな構えのセンターメーター・クラスターを受けて、左右のドアに広がるインスツルメント・パッド、中央部に操作パネルが収まるメッセージ性の強いデザインが評価された。

